

第六十二日目

師 範：北海道開拓使は十年計画が終え、廃止されることになっていました。

その前年に官有物の払い下げ事件が起こりました。



政府は大隈重信をやめさせて、1890年に国会を開くことを約束しました。

そして、1889年に大日本帝国憲法を發布しました。

次の年には憲法の定め通りに、帝国議会が開かれました。

1889年 大日本帝国憲法を發布する。

この年を覚えましょう。

コン太：では



「アジアでいち早く発布明治憲法」

「いち」は1, 「はやく」は889です。

師 範：自由民権運動の激しくなる中で、注目された憲法は、天皇が定めたものです。

天皇の権力が強く、庶民の自由や権利は制限されていました。

それでも、アジアでは最初の立憲政治がスタートしたのです。

その意義は高いものでした。

ペン太：では



「憲法みて民権一派はくやしがる」

「いっば」は18, 「は」は8, 「く(やしい)」は9です。

いかがでしょうか。

師 範：うまくまとめましたね。六・七・五の調子ですね。

少し直して

「アジアでは 憲法発布 いち早く」

では、すこし振り返って、特色のある年を並べてみましょう。

名誉革命の翌年に権利の章典ができました。これが1689年

フランス革命のさなかに人権宣言ができました。これが1789年

大日本帝国憲法が發布されました。これが1889年

という偶然が並びました。100年きざみで覚えやすいですね。

コン太：それでは、1989年には何があったかな。

ペン太：ビッグなことがありました。昭和天皇がなくなり、平成となりました。

師 範：でも民主政治の歴史からは、はずれましたね。